

宇治市歴史資料館 年報

平成30 年度

2 0 1 8





平成 30 年度特別展「幕末明治・京都遊覧－銅版画の世界－」展示風景

目 次

1 組織と施設

組織と事務分掌	2
あゆみ	2
施設の概要	4

2 事業報告

調査・研究事業	5
展示事業	5
教育・普及事業	21
出版事業	25
保存事業	25
所蔵資料の概要	25
受贈図書	26
利用状況	30

1 組織と施設

組織と事務分掌

■組織

教育委員会－教育部(事務局) 部長－副部長

(教育機関)歴史資料館

館長(源氏物語ミュージアム館長兼務)

－主幹－歴史資料係 係長(主幹兼務)1 係員2 嘱託2

■事務分掌(宇治市歴史資料館規則より)

- 1 公印の管理に関する事。
- 2 文書の収受及び発送に関する事。
- 3 予算及び決算等に関する事。
- 4 入館者の受付及び入館料等の出納に関する事。
- 5 資料の収集、保存、調査、整理、研究及び展示に関する事。
- 6 史料集、研究紀要、図録、報告書等の編さん及び刊行に関する事。
- 7 資料の利用者に対する情報提供、指導及び助言に関する事。
- 8 講演会及び研究会等の開催に関する事。
- 9 博物館、他の資料館その他関係機関及び団体との連絡調整に関する事。

あゆみ (■：歴史資料係関係 □：文化財保護係関係 ○：源氏物語ミュージアム関係)

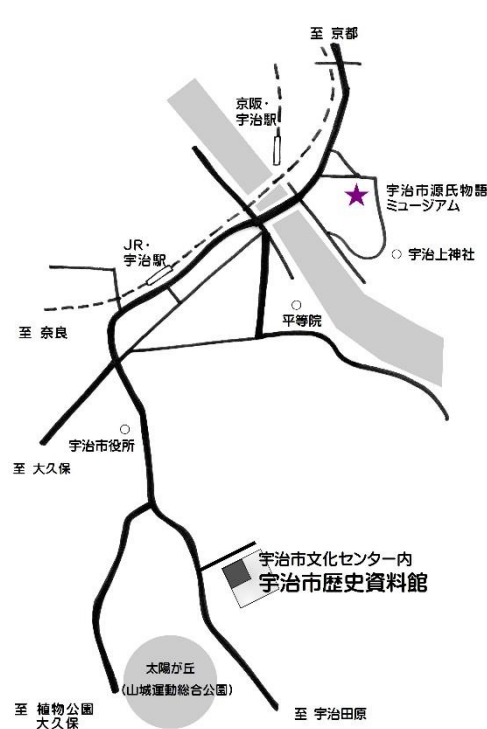
- 昭和 39 年(1964) 5 月 □京都府教育委員会、坊主山 2 号古墳の発掘調査を行う(市内初の本格的発掘調査)、これ以降、府教委や調査委員会などにより発掘調査が行われる
- 昭和 43 年(1968) 4 月 □「宇治市文化財保護委員会条例」制定
- 昭和 44 年(1969) 4 月 □「宇治市文化財指定条例」制定
- 昭和 45 年(1970) 1 月 ■市長公室企画広報課内に市史担当主幹を配置
- 7 月 ■宇治市史編さん委員会設置
- 10 月 ■市史編さん室設置、専門職員を配置
- 昭和 46 年(1971) 10 月 ■企画管理部市史編さん室となる
- 昭和 48 年(1973) 1 月 ■『宇治市史』第 1 巻刊行
- 昭和 50 年(1975) 12 月 □「宇治市文化財保護事業補助金交付要綱」制定
- 昭和 51 年(1976) ■この年から翌年にかけて、市議会で市史編集責任者林屋辰三郎・藤岡謙二郎氏、文化財愛護協会から資料館建設の請願が相次いで採択される
- 昭和 56 年(1981) 3 月 ■市制施行 30 年を記念し『宇治市史』第 6 巻刊行、市史完結
- 4 月 ■市史編さん室、事業の終了にともない歴史資料室となる
- 社会教育課社会教育係に、初めて文化財専門職員を配置(嘱託、同 58 年正職員化)
- 9 月 ■宇治市民文化センター(仮称)内で、歴史資料館の建設を決定
- 11 月 □『宇治市埋蔵文化財発掘調査概報第 1 集』刊行、以後逐次刊行
- 昭和 57 年(1982) 4 月 □社会教育課社会教育係から文化係を分離

昭和 58 年(1983)	8 月	■『宇治市史年表』刊行
昭和 59 年(1984)	7 月	■「宇治市歴史資料館条例」制定(同年 10 月施行)
	10 月	■企画管理部歴史資料室を廃し、教育委員会歴史資料館設置
	11 月	■宇治市歴史資料館開館
昭和 60 年(1985)	3 月	□第 1 回発掘成果報告会開催、以後毎年開催
	4 月	■第 1 回特別展「宇治茶」開催、以後毎年開催
昭和 61 年(1986)	3 月	■博物館法第 29 条の規定により博物館相当施設となる
昭和 62 年(1987)	3 月	□宇治市文化財調査報告 1『大鳳寺跡発掘調査報告』刊行、以後逐次刊行
平成 3 年(1991)	10 月	■市制施行 40 周年記念特別展「源氏物語の世界」開催
	11 月	○ふるさと創生事業による「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」の第 1 回授賞式を開催 これ以降源氏物語をテーマとした街づくりを展開、その核となる施設として「源氏物語ミュージアム」の建設を構想
平成 4 年(1992)	3 月	□市制施行 40 周年記念古代史シンポジウム「うばわれた王権 継体王朝の謎」開催
平成 5 年(1993)	4 月	□社会教育課に文化財保護係が設置される(文化係は市民部文化観光課へ)
平成 6 年(1994)	12 月	□宇治上神社・平等院等「古都京都の文化財」として世界遺産に登録
平成 7 年(1995)	4 月	○歴史資料館内に企画管理部源氏物語ミュージアム準備室を設置
平成 8 年(1996)	12 月	■文化財保護法第 53 条に基づく公開承認施設となる (平成 23 年 12 月まで、3 期 15 年)
平成 10 年(1998)	3 月	○「宇治市源氏物語ミュージアム条例」制定(同年 11 月施行)
	4 月	□文化財保護係を社会教育課(同月より生涯学習課に名称変更)から歴史資料館へ移設
		■○源氏物語ミュージアム準備室を教育委員会に移設し 歴史資料館業務(平安時代と源氏物語)を移管
	11 月	○宇治市源氏物語ミュージアム開館
平成 13 年(2001)	10 月	■市制施行 50 周年記念特別展「世界遺産と暮らす街 宇治の名宝」開催
平成 20 年(2008)	9 月	■○源氏物語ミュージアム、フレッシュアップオープン 歴史資料館は、源氏物語ミュージアムにおいて企画展「写し伝える美ー陽明文庫の源氏物語」を開催し、源氏物語千年紀記念誌『王朝のみやび、ふたたび 近衛家と宇治』を刊行する
平成 21 年(2009)	4 月	□文化財保護係を歴史資料館から都市整備部歴史まちづくり推進課へ移設
平成 30 年(2018)	9 月	○源氏物語ミュージアム、リニューアルオープン
平成 31 年(2019)	4 月	○源氏物語ミュージアム、新作アニメ「GENJI FANTASY ネコが光源氏に恋をした」を公開

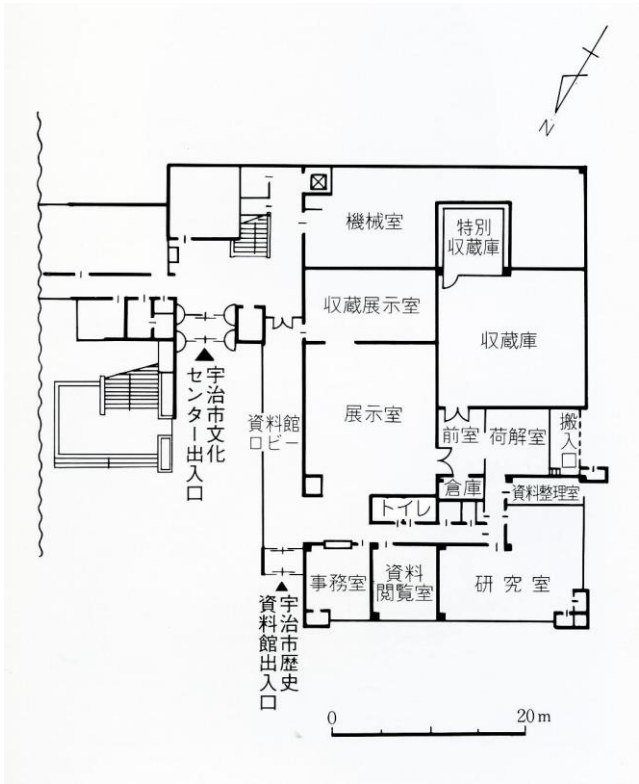
施設の概要

■所在地

宇治市折居台1丁目1番地 宇治市文化センター内



■平面図と各室面積



展 示 室	190.95
収蔵展示室	93.61
収 蔵 庫	183.32
特別収蔵庫	48.64
資料閲覧室	48.84
事 務 室	46.91
研 究 室	129.81
資料整理室	19.75
ロ ビ ー	107.51
そ の 他	209.44
計	1,078.78
共用部分	188.63
(公民館・図書館等との共用)	
合 計	1,267.41 m ²

2 事業報告

調査・研究事業

■資料の調査・収集

特別展『幕末明治・京都遊覧—銅版画の世界—』開催のため、関係する資料などの調査・収集を行った。また、収蔵資料の活用をはかるため、『収蔵資料調査報告書 21 上林味ト家文書』を作成・刊行した。順次、宇治関係資料の調査・収集に努めている。

展示事業

特別展	幕末明治・京都遊覧 —銅版画の世界—	平成30年9月29日～11月18日（45日間）
-----	-----------------------	-------------------------

江戸時代、人びとに宇治をはじめとする京名所の魅力を伝えたのは、主に浮世絵など木版画であった。明治なかば以降は、写真印刷の技術が発達し主流となっていく。そのあいだ、特に珍重されたのが銅版画である。幕末期、銅版画は京土産のひとつとして定着し、初代玄々堂松本保居、二代玄々堂松田緑山、岡田春燈斎らを輩出し多くの作品を制作した。カラフルな多色刷り木版画の一般的な時期にあって、モノトーンの線画とどこか異国情緒をただよわせる画面が珍重されたのであろう。明治維新後、その微細な表現を買われ紙幣や切手の印刷にも活用されるが、後にこの方面はより精密な技術が導入され、ふたたび活躍の中心は名所図となっていく。

本展では、「明治150年」にちなみ、幕末明治に京名所を描いた銅版画を一堂に展示し、その変遷と魅力を紹介した。



[展示構成と出陳資料]

□：原物資料合計 196点 ■：パネル合計 165点
点数を記さないものは1点、所蔵者名を記さないものは本館蔵。

幕末の銅版画

原物資料 130点

- 祇園石鳥居 岡田春燈斎
- 皇都八勝景 岡田春燈斎
- 玄々堂銅版画帖

- 新鐫銅版細画帖 乾・坤 全 60 点より 14
- 江戸銅版画 3 冊 1 組 全 60 点より 6
- 新鐫銅版細画帖 全 28 点より 2
- C I N S E N 銅版細画輯 全 29 点より 2
- 玄々堂春燈斎銅版画 全 21 点 21
- 銅版京名所 玄々堂緑山 全 54 点より 20
- 緑山春燈斎玄々堂銅版画帖 全 30 点より 14
- 新鐫銅版細画輯 全 67 点より 48



幕末の銅版画(パネル)

86 点

幕末ドローン

- 祇園石鳥居 岡田春燈斎
- 皇都八勝景 岡田春燈斎
- 御内裏画図 岡田春燈斎 嘉永 7 年(1854)
- 北野天満宮御社之図 岡田春燈斎
- 六角堂頂法寺 遠藤蛸室
- 東本願寺
- 西六条本願寺御堂風景 松田緑山
- 山城紀伊郡伏見郷稻荷社之細図 中村文山
- 洛東祇園山全図 松田緑山
- 清水寺音羽滝 岡田春燈斎
- 音羽山清水寺之図 嘉永 6 年(1853)
- 都花月名所清水台下 松田緑山
- 清水寺隨求堂 松田緑山
- 洛東音羽山清水寺春之景 松田緑山
- 都三条大橋眺望図 松田緑山
- 都四条自大橋洛東勝地遠望之図 松田緑山
- 都五条之橋ヨリ洛東勝地遠望之図 松田緑山
- 六月七日祇園会山鉾之図 岡田春燈斎
- 黒谷金戒光明寺 岡田春燈斎
- 真如堂丹楓 岡田春燈斎
- 下嵯峨虚空蔵法輪寺 岡田春燈斎
- 下嵯峨嵐山渡月橋 岡田春燈斎
- 宇治川名所一覽

京の銅版絵師

- 洛北金閣寺 松本保居
- 音羽山清水寺細図 松本保居
- 大仏耳塚 松本保居
- 花頂山台所門春之景(知恩院) 松本保居
- 宇治平等院 松本保居
- 華頂山桜馬場風景(知恩院) 松田緑山
- 東大谷御堂風景之図 松田緑山
- 洛東八坂一望平遠之図 松田緑山
- 大仏三十三間堂後堂射前之図 松田緑山
- 祇園会十四日浮橋館幸之図 松田緑山



- 洛北今宮社 松田緑山
- 通天橋風景 松田緑山 安政4年(1857)
- 下加茂河合社糺川風景 松田緑山
- 琵琶湖八勝一望 松田緑山
- 都嶋原出口柳桜之春景 松田緑山・岡田春燈斎
- 祇園石段西楼門之景 岡田春燈斎
- 青陽寿 淀藩下川魚料理鮎覚楼 岡田春燈斎
- 東福寺通天橋 岡田春燈斎
- 下鴨糺ノ森納涼之景 岡田春燈斎
- 江州石山寺並湖水名所遠望之図 岡田春燈斎
- 祇園桜林 岡田春燈斎
- 祇園下河原景 岡田春燈斎
- 華頂山知恩院雪中景 岡田春燈斎
- 洛東新嶋原 岡田春燈斎
- 四条大芝居顔見世霜曙之景 岡田春燈斎
- 上嵯峨釈迦堂清凉寺 岡田春燈斎
- 江戸猿若町三芝居 橋本澄月
- 江戸浅草寺雪中景 橋本澄月
- 江戸神田明神社内風景 橋本澄月
- 江戸隅田川月見景 橋本澄月
- 江戸不忍ヶ池弁財天春之景 橋本澄月
- 大仏三十三間堂大矢数 松田龍山 文久3年(1863)
- 伏見藤の森神社 松田龍山
- 愛宕山清滝川渡猿橋 松田龍山
- 超絶技巧の京土産
- 大日本輿地略図 岡田春燈斎
- 東海道五十三駅並伊勢参宮道中ノ図 岡田春燈斎
- 伊勢太々御神楽之濫觴 岡田春燈斎
- 伊勢古市踊之図 岡田春燈斎
- 京江戸大坂ヨリ伊勢名所道中道法付 岡田春燈斎
- 伊勢参宮道中名所之風景 岡田春燈斎
- 奈良名所東山一覽之図 岡田春燈斎
- 紀州自名草山和歌之浦眺望之図 松田緑山
- 摂州四天王寺之図 岡田春燈斎
- 日本三景之一天橋立之図 岡田春燈斎
- 日本三景之一芸陽宮島之図 松田緑山
- 江戸新吉原仲之町 岡田春燈斎
- 日本三景之一東奥松島之図
- 相州江之嶋風景 岡田春燈斎
- 江戸名所霞ヶ関 岡田春燈斎
- 江戸亀井戸天満宮
- 江戸日本橋 岡田春燈斎
- 江戸両国橋大納涼
- 忠臣蔵大序
- 忠臣蔵二段目
- 忠臣蔵七段目
- 新鐫西国三十三番順礼札所観世音御詠歌風景道法付 岡田春燈斎



- 百人一首全 岡田春燈斎 嘉永6年(1853)
- 三都名所三々九勝景 岡田春燈斎
- 英勇雅客之像 松本保居
- 新録大日本国産物見立相撲 岡田春燈斎
- 新鐫大日本諸社神事寄 岡田春燈斎
- 新鐫大日本橋尽見立相撲 岡田春燈斎
- 新鐫三都自慢競 岡田春燈斎

明治の銅版画

原物資料 66 点

パネル 79 点

博覧都市・京都

- 禁裏御絵図 明治6年(1873)
- 明治九年京都博覧会出品録 初編・二篇明治9年(1876) 2
- CELEBRATED PLACES IN KIYOTO& THE SURROUNDING COUNTRIES 明治6年(1873)頃
- 同上より「MAP OF THE SURROUNDING PLACES OF THE TOWN KIYOTO.」「Sanjio (三条)」「Daibuts (大仏)」「Uji (宇治)」「Obaku (黄檗)」
- THE Guide TO THE CELEBRATED PLACES IN KIYOTO & THE SURROUNDING PLACES (京都府立京都学・歴史館「京の記憶アーカイブズ」より複製) 明治10年(1877)頃
- 同上より「MAP OF THE SURROUNDING PLACES OF THE TOWN KIYOTO.」「SANJIO (三条)」「DAIBUTSU (大仏)」「UJI (宇治)」「OBAKU (黄檗)」
- 銅版京都名所 明治10年(1877)頃
- 京都名勝一覽図会 明治19年(1886)
- 宇治橋平等院之図

描かれた鉄路

- 七条停車場之図 明治16年(1883)『新選明治節用無尽蔵』より
- 明治初年の鉄道写真 宮内庁書陵部図書寮文庫蔵「京都府名勝撮影帖」より7点
- 京都名所図会 明治23年(1890)
- 京都府山城国乙訓郡大山崎町真言宗妙音山観音寺之景 明治32年(1899)
- 京都府山城国久世郡寺田村大字寺田区水度坂 鎮座式内郷社水度神社之景 明治32年(1899)
- 大日本鉄道線并各国旅行便覧 明治34年(1901)
- 京都名所順覧記 明治10年(1877)
- 帝国日本道中記 明治11年(1878)
- 京都名所案内図会 明治14年(1881) 2
- 新選明治節用無尽蔵 明治16年(1883)
- 京都名勝一覽図会 明治19年(1886) 2
- 帝国京都名所図絵 明治24年(1891)
- 鉄道線路懷中日本旅行案内 明治28年(1895)
- 大日本汽車発着時刻賃金表 明治25年(1892)

明治の京都名所

- 京都名所順覧記 明治10年(1877)
- 京都名所案内図会 明治14年(1881) 2
- 花洛名所独案内記 明治24年(1891)
- 京都名勝便覧図会 明治25年(1892)
- 京都名所案内図会 明治28年(1895)
- 京都名所独案内 明治37年(1904)
- 山城国愛宕郡松尾山鞍馬寺之略図 明治40年(1907)



- 洛東銀閣寺之真景 明治 28 年(1895)
- 京都北山金閣寺全図 明治 28 年(1895)
- 華頂山大谷寺知恩教院全図 刊年不明
- 官幣中社八坂神社現在之図 明治 24 年(1891)
- 東寺境内一覽図 刊年不明
- 官幣中社北野神社之全図 明治 15 年(1882)
- 京都御室大内山仁和寺真景 刊年不明
- 粟生光明寺之真景 明治 32 年(1899)
- 男山八幡宮全図 明治 11 年(1878)
- 山城国相樂郡鷲峰山金胎寺之図 明治 19 年(1886)
- 天台宗總本山比叡山延暦寺略図 明治 13 年(1880)
- 京都伏見官幣大社稻荷神社之全図 明治 28 年(1895)
- 洛北清香山寂光院真景 刊年不明
- 京都鈴声山真正極樂寺真如堂全景縮図 刊年不明
- 洛西嵐山大悲閣眺望之図 明治 24 年(1891)
- 官幣中社大原野神社図 刊年不明
- 山城国宇治黄檗山境内之図 明治 11 年(1878)
- 京都府山城国綴喜郡薪村酬恩庵之図 刊年不明
- 宇治郡山科村大字安朱天台宗門跡地 毘沙門堂護法山出雲寺之景 明治 32 年(1899)
- 宇治郡宇治村大字五ヶ庄鎮座式内郷社 許波多神社之景 明治 32 年(1899)
- 久世郡宇治町大字宇治郷 仏徳山興聖禪寺之景 明治 32 年(1899)
- 宇治郡宇治村大字五ヶ庄浄土宗 光雲山西導寺之景 明治 32 年(1899)
- 相樂郡棚倉村大字平尾小字里屋敷鎮座 郷社式内和岐座天乃夫岐壳之神社之景 (湧出宮)
明治 32 年(1899)
- 相樂郡当尾村大字西小真言律宗 西小田原山秘密莊嚴院浄瑠璃寺之景 明治 32 年(1899)
- 相樂郡当尾村大字岩船真言律宗 高雄山岩船寺之景 明治 32 年(1899)
- 相樂郡東和束村大字原山真言宗 鷲峰山金胎寺並二行場之図 明治 33 年(1899)
- 綴喜郡宇治田原村大字岩山鎮座 村社双栗天神社之景 明治 33 年(1900)
- 久世郡久津川村大字平川鎮座村社 平井神社之景 明治 32 年(1899)
- 綴喜郡宇治田原村大字禪定寺小字庄地 曹洞宗補陀洛山禪定寺之景 明治 32 年(1899)
- 相樂郡棚倉村大字綺田真言宗新義派 普門山蟹満寺之景 明治 32 年(1899)
- 乙訓郡新神足村字開田鎮座 長岡天満宮之景 明治 32 年(1899)
- 京都府山城国乙訓郡向日町字鶏冠井 日蓮宗中本山法性山石塔寺之景 明治 32 年(1899)
- 乙訓郡向日町字勝山鎮座 式内府社向神社之景 明治 32 年(1899)
- 乙訓郡大原野村大字小塩 天台宗小塩山十輪寺之景 明治 32 年(1899)
- 京都名所之図 明治 20 年代
- 京都名所五十景 「京都名所之図」より 52 点
- 京都名所五拾景 明治 20 年代
- 銅版地図
- 宇治之真景 明治 29 年(1896)
- 京都府伏見全町之図 明治 36 年(1903)
- 琵琶湖疏水地図 明治 23 年(1890)
- 京都伏見間水路地図 明治 27 年(1894)
- 京華要誌 明治 28 年(1895) 2
- 改正京都府管轄便覧 明治 5 年(1972)頃
- 新撰京都府管内地誌 明治 22 年(1899)
- 広益無双玉編 明治 16 年(1883)



5月、市内の茶園は茶摘み作業でにぎわう。宇治の茶摘みは手摘みで、朝から夕方まで作業は続く。大正から昭和前期にかけて、製茶工程の機械化が進んだが、高級茶の産地である宇治では、最後は人の手にゆだねるところが多く、道具は大切に保管されてきた。宇治市歴史資料館では、開館以来、これらの製茶道具をはじめ宇治茶師の家に伝来した古文書など宇治茶関係資料の収集に努めてきたところである。

昨年度、これらの一部が新たな文化財保護制度である京都府暫定登録文化財に登録された。本展では、これを記念して、当館所蔵の宇治の製茶道具と、明治時代の製茶図（寄託）、宇治茶師の古文書（寄託）を一堂に展示した。

【展示資料】 点数を記さないものは1点、すべて本館蔵。121点（うち、府暫定登録文化財 116点）

□宇治茶の製茶関連用具

当館蔵 42点・参考資料 2点

栽培にかかわる民具

備中鍬・平鍬・鋤（参考）・肥桶・杓・担棒（参考）

茶摘みにかかわる民具

穴突棒・覆取鎌3・茶摘籠・間水桶・茶樽・チギ・分銅・摘札一式

蒸し・乾燥にかかわる民具

冷まし籠2・水桶・蒸籠・ボテ5・助炭の杵・ガンブリ

選別・仕立てにかかわる民具

撰板・茶撰箸・箕3・篩3

保管・出荷にかかわる民具

茶櫃4・茶壺3



宇治の製茶図

拡大パネル（130 cm×560 cm）にて展示

実物（42 cm×172 cm）の約10倍



上林味ト家文書と上林三入家文書

当館蔵 2点・味ト家 15点・三入家 55点

宇治郷の年貢（味ト家 5）

由緒書の特徴（味ト家 4・三入家 2）

殿様からの書状（三入家 20）

茶師の周縁（味ト家 2・三入家 17）

明治の宇治 名所の茶（当館蔵 2・三入家 16）

茶書と地誌（味ト家 4）
 宇治茶宣伝用絵はがき 昭和前期



□映画「宇治の春」（15 分）連続上映
 昭和 26 年(1951) 社団法人京都府茶業協会製作

当館蔵 1 点



企画展

宇治電・天ヶ瀬・巨椋池
 —宇治川の土木遺産—

平成30年7月14日～9月9日(49日間)

平成 26 年(2014)「富岡製糸場と絹産業遺産群」が、翌年には「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界文化遺産に登録された。これをきっかけに、わが国の近代化に貢献した産業・交通・土木関連の建造物からなる、近代化遺産の重要性があらためて広く認識されるようになった。また近年では、こうした遺産が観光資源として地域振興をはかる役割も期待されている。

宇治川流域にも、宇治川電気株式会社、通称「宇治電」が建設した宇治発電所をはじめ、天ヶ瀬ダム、巨椋池干拓地といった大規模な土木事業の足跡が残されている。大正 2 年(1913)竣工の宇治発電所は宇治の街に初めて電気の灯りを、昭和 16 年(1941)竣工の巨椋池干拓事業は 634 ヘクタールの新たな農地を地域にもたらした。そして昭和 39 年(1964)竣工の天ヶ瀬ダムは、防災・発電・上水道の三つの機能を持つ多目的ダムとして、私たちの暮らしをささえている。

本展では、明治末期から昭和なかばにかけて築造された、宇治川流域の土木遺産について、当時の写真や図面など関係資料により紹介した。



【展示構成と展示資料】 点数を記さないものは1点、すべて本館蔵。原物資料 38 点 パネル 67 点(○印) 合計 105 点

□宇治川の土木遺産

パネル 3 点

○天ヶ瀬ダム上空から下流を望む

昭和 55 年(1980) ごろ

中央展示

○1961 昭和 36 年撮影空中写真より

○宇治川電気株式会社水路設計図

明治 41 年(1908) 拡大パネル



□宇治川ライン

原物資料 21 点 パネル 8 点

宇治川ライン

絵はがき「宇治川ライン」 2

宇治名勝御案内付宇治川ライン 昭和 5 年(1930)

○同上 拡大パネル

宇治川ラインパンフレット 宇治川汽船 9

おとぎ電車

宇治川ラインパンフレット 京阪電車 9

○おとぎ電車開通を知らせる案内板

○右の志津川発電所を回り込むとすぐおどぎ電車の乗り場だ 昭和 32 年頃

○トンネルあり鉄橋あり 変化に富んだ路線だった

○宇治川の渓谷美をゆくおとぎ電車 タルゴ型車両

○新造タルゴ型客車「むかで」号

○昭和 38 年 10 月宇治川ライン遊覧船 2



□宇治電

原物資料 8 点 パネル 12 点

宇治川電気株式会社ポスター

『第一期工事竣工記念写真帖』宇治川電気株式会社 大正 5 年(1916)

宇治川電気株式会社 絵はがき

宇治川電気株式会社水路設計図 明治 41 年(1908)

宇治川電気株式会社第二期工事水路図

宇治川電気事業案内 宇治川電気株式会社

大正 15 年(1926)

宇治川の水力電気 宇治川電気株式会社

明治 44 年(1911)

事業案内 宇治川電気株式会社 昭和 6 年(1931)

○発電所すぐ上の導水管設置工事

大正 5 年(1916)刊『第一期工事竣工記念写真帖』より

○宇治川電気の工事風景 大正 5 年(1916)刊

『第一期工事竣工記念写真帖』より 4



- 工事用臨時火力発電所(上)と資料搬入用線
大正 5 年(1916)刊『第一期工事竣工記念写真帖』より 2
- 完成した水路 延長約 11km
大正 5 年(1916)刊『第一期工事竣工記念写真帖』より 4
- 宇治川水力発電所及び宝塔を望む 明治 45 年(1912)頃

□天ヶ瀬

原物資料 2 点 パネル 32 点

- 宇治観光絵図屏風 三輪高英画 昭和 31 年(1956)
- 28 年災害 昭和 28 年 9 月台風 13 号の被害
- 26 日午前減水中の宇治川
- 観月橋下流約 2km の決壊現場
- 減水後の塔の島先陣争いの碑
- 巨椋神社前の浸水状況
- 槇島町三軒家国道を船を渡る
- 巨椋小橋より東をのぞむ
- 水が引かない干拓田
- 大久保小学校に避難した人びと
- 小倉小学校に避難した人びと
- 小倉小学校での炊き出し
- 小倉町水害対策本部
- 崩れおちたおとぎ電車留置線
- おとぎ電車復旧作業
- おとぎ電車機関車の引き上げ作業
- 10 月天ヶ瀬吊り橋
- 10 月決壊口堰き止め成る



天ヶ瀬ダム

絵はがき「宇治天ヶ瀬ダム」

- 昭和 31 年天ヶ瀬ダム予定地
- 昭和 36 年天ヶ瀬ダム工事中 4
- 昭和 37 年天ヶ瀬ダム定礎式 3
- 昭和 38 年天ヶ瀬ダム工事中 2
- 昭和 39 年天ヶ瀬ダム湛水式
- 昭和 39 年天ヶ瀬ダム竣工式 2
- 昭和 40 年天ヶ瀬ダム湖
- 昭和 47 年天ヶ瀬ダム放流 2

□巨椋池

原物資料 7 点 パネル 12 点

- 巨椋池開墾国営工事事務所作業日誌 4
- 巨椋池開墾国営工事要覧
- 巨椋池開墾並沿岸既耕地改良事業完成図
(巨椋池干拓事業要覧)
- 巨椋池干拓完成之図 吉田初三郎画
- 工事に従事した作業員 巨椋池土地改良区蔵
- 排水機場工事現場全景 巨椋池土地改良区蔵
- 排水場鉄筋組立 巨椋池土地改良区蔵
- 排水機場基礎工事杭打作業 巨椋池土地改良区蔵
- 排水機場ポンプ 付完了 巨椋池土地改良区蔵
- 完成したる排水機場全景(南方より)
巨椋池土地改良区蔵



- 井野農林大臣干拓田視察
昭和 16 年(1941)11 月 9 日
巨椋池土地改良区蔵
- 井野農林大臣干拓田稲作状況視察（於幹線上流）
巨椋池土地改良区蔵
- 干拓直前の巨椋池 昭和 7 年(1932)撮影
- 干拓田での馬鋤での代かき 昭和 29 年(1954)
- 巨椋池干拓田 昭和 29 年(1954)
- 干拓田での稲刈り 昭和 29 年(1954)



企画コーナー

戦争遺品展 -戦時下の暮らし-

上記展覧会に併設

戦後 70 年が過ぎ、戦争を体験し記憶する人たちが少なくなり、その悲惨さや当時の暮らしを語り継ぐことが難しくなっている。しかしながら、改めてまわりをみつめてみれば、残されたもの（資料）から様々なことを知ることができるはずである。

本コーナーでは、宇治市平和都市推進協議会（平推協）に寄贈された戦争遺品及び本館蔵の資料により、戦時下の暮らしを振り返り紹介してきた。本年は、同協議会があらたに収集した戦時中の婦人雑誌や、京都文教大学が所蔵する国定教科書をまじえて紹介した。



【展示資料】 点数を記さないものは 1 点、すべて本館・平推協蔵。原物資料 113 点

◇子ども向け雑誌

合計 20 点

セウガク一年生 2

昭和 12 年 11 月号附録

昭和 13 年 3 月号

コクミン一年生

昭和 16 年 1 月号附録

セウガク二年生 6

昭和 12 年 8 月号

昭和 13 年 8 月号

昭和 13 年 8 月号附録

昭和 13 年 12 月号

昭和 14 年 2 月号

昭和 15 年 9 月号

良い子の友 3

昭和 17 年 7 月号

昭和 19 年 8 月

昭和 19 年 12 月号こくみん三年生

昭和 16 年 8 月号

少国民の友 5

昭和 17 年 2 月号

昭和 17 年 12 月号

昭和 18 年新年号

昭和 18 年 8 月号

昭和 19 年 3 月号

少年倶楽部 2

昭和 20 年 1 月号

昭和 20 年 10 月号



◇女性雑誌

合計 33 点

婦人画報 10

スタイルブック 昭和 14 年夏の号
昭和 17 年 3 月号
昭和 17 年 5 月号
昭和 17 年 11 月号
戦時下盛夏の服装 昭和 18 年 7 月
昭和 18 年 10 月号
昭和 19 年 6 月号
昭和 19 年 10 月号
スタイルブック 昭和 21 年夏の号
昭和 21 年 8 月号

主婦之友 23

昭和 14 年 3 月号
昭和 16 年 2 月号
昭和 16 年 9 月号
昭和 16 年 11 月号
昭和 17 年 2 月号

昭和 17 年 4 月号

昭和 17 年 6 月号

昭和 17 年 7 月号

昭和 17 年 10 月号

昭和 17 年 12 月号

昭和 18 年 1 月号

昭和 18 年 8 月号

昭和 19 年 1 月号

昭和 19 年 2 月号

昭和 19 年 3 月号 2

昭和 19 年 4 月号

昭和 19 年 5 月号

昭和 19 年 7 月号

昭和 20 年 1 月号

昭和 20 年 8 月号

昭和 21 年 1 月号

昭和 21 年 9 月号



◇戦争遺品

合計 60 点

出征祝のぼり

日の丸寄せ書き

臨時召集令状

船舶特別幹部候補生隊『入隊案内』

軍隊手牒 2

履歴表

奉公袋 2

千人針 2

腹帯 (千人力)

軍装品 (軍服・ゲートル等) 10

赤ちゃん用防空頭巾

防空頭巾

民間用鉄かぶと
 火管制用電球 2
 貯金箱 2
 戦時郵便貯金切手 3
 昭和 17 年 7 月発行 2
 昭和 19 年 11 月発行
 割増金付戦時貯蓄債券 5
 昭和 16 年 6 月
 昭和 17 年 2 月
 昭和 17 年 12 月
 昭和 18 年 6 月
 昭和 18 年 12 月

配給切符 6
 家庭用燃料配給通帳
 家庭用砂糖・マッチ回数購入券
 衣料切符
 家庭用米穀配給通帳
 家庭用品購入通帳 2
 軍事郵便 7
 慰問袋 2
 慰問用御銘茶ラベル 2 種 6
 宣伝用マッチ箱
 ボクラノ空ダ (ポスター)



■国定第 5 期教科書

合計 31 点

京都文教大学 土屋コレクションから国語、算数、図画他 31 点

企画展

ちょっと昔の街と暮らし
 —再現昭和の茶の間—

平成30年12月1日～2月3日(49日間)

昭和 20 年代ごろまでは、かまどでご飯を炊き、たらいと洗濯板で洗濯をし、ほうきやはたきで掃除をするといった暮らしが一般的であった。昭和 30 年代に入ると、テレビや冷蔵庫、洗濯機、掃除機などの電化製品が登場する。そして、これらの普及により、少しずつ人びとの暮らしぶりが変化していった。

本展では、昭和 30 年代の茶の間など家庭の様子を再現するとともに、オモチャや文具をはじめとする子どもたちの生活をいろいろとったモノ、空から街の状況をとらえた空中写真などにより、ちょっと昔の街と暮らしを紹介した。



【展示構成と展示資料】 点数を記さないものは1点、すべて本館蔵。原物資料 236 点 パネル 27 点
(○印) 合計 264 点

□再現昭和の茶の間(中央展示)

原物資料 50 点

ちゃぶ台と一家団欒

- ・茶の間：白黒テレビ、柱時計、鏡台、化粧品・道具一式、くずかご、水屋、ラジオ、足継ぎ、火鉢、やかん、火箸、ちゃぶ台、食器一式、ふご、お櫃、人形、ほうき、はたき、孫の手
- ・土間：かまど、火消し壺、十能、台十能、羽釜、鍋、ざる
洗濯板、たらい、洗濯機、洗濯かご、洗剤2、バケツ、ぞうきん、じょうろ
- ・建具等：階段、板戸、ガラス戸、ふすま、しょうじ、電球のかさ3
- ・その他：ミシン、イス、針箱(裁縫箱)、裁縫道具一式、くけ台、電気アイロン、アイロン台

□むかしの道具

原物資料 141 点 パネル 16 点

キモノから洋服へ

- ・着る：行李、針箱(裁縫箱)、裁縫道具一式、鯨尺、とんび、男物袷着物一式、帽子、女物袷着物一式、火のし、こて、炭火アイロン、電気アイロン、霧吹き、衣桁、乱れ籠、張り板

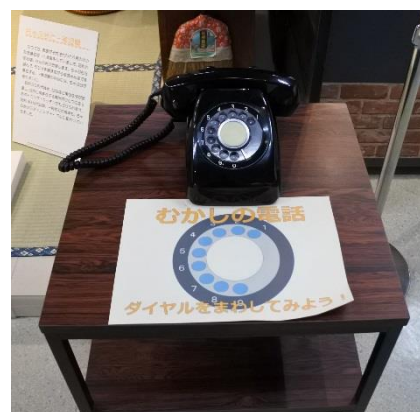
道具のうつりかわり

- ・食べる：枡3、お米唐櫃、羽釜、ガス釜、マッチ3、お櫃、飯籠、ふご、電気炊飯器、保温ジャー、蝇帳、お膳2、箱膳、行平、すり鉢、すりこぎ、胡麻炒り、炮烙2、鯉節削り器、おろし金2、まな板



写真展「なつかしの街角・思い出の一枚」より【「着る」「食べる」コーナー壁面】

- | | | |
|----------------|-----|------------|
| ○昭和 30 年(1955) | 宇治市 | 着物の伸子張り |
| ○昭和 38 年(1963) | 宇治市 | 県通り |
| ○昭和 32 年(1957) | 宇治市 | 大久保小学校入学式 |
| ○昭和 34 年(1959) | 宇治市 | 春の遠足 |
| ○昭和 34 年(1959) | 宇治市 | 鯉のぼり |
| ○昭和 29 年(1954) | 宇治市 | 県祭 |
| ○昭和 32 年(1957) | 宇治市 | 鵜飼 |
| ○昭和 30 年(1955) | 宇治市 | 花火 |
| ○昭和 28 年(1953) | 宇治市 | 台風 13 号の爪痕 |
| ○昭和 28 年(1953) | 宇治市 | 地藏盆 |
| ○昭和 30 年(1955) | 宇治市 | 秋祭り |
| ○昭和 38 年(1963) | 宇治市 | クリスマスパーティー |
| ○昭和 28 年(1953) | 宇治市 | お餅つき |
| ○昭和 30 年(1955) | 宇治市 | 風揚げ |



○昭和 46 年(1971) 宇治市 ひなまつり

○昭和 29 年(1954) 宇治市 菟道第二小学校卒業式

・クリスマスとお正月

レコードプレイヤー、ソノシート、レコード 4、クリスマスカード 61、福笑い 3、コマ 6、羽子板 5、羽根 16

・体験コーナー

むかしの電話ーダイヤルをまわしてみよう！ー

顔出しパネルで写真を撮ろう！

□空からみた宇治

パネル 11 点

宇治の街と暮らし

○日本レiyonから北をのぞむ 昭和 30 年(1955)頃 大型パネル

○北から宇治市街地をのぞむ 昭和 36 年(1961) 大型パネル

○南から宇治市街地をのぞむ 昭和 36 年(1961) 大型パネル

○宇治橋通りにあった市役所 昭和 30 年(1955)頃

○国道 24 号線(現府道城陽宇治線小倉西山交差点付近から北をのぞむ)

昭和 32 年(1957)

○宇治川左岸現在の観光センター付近にあった茶園 昭和 30 年(1955)

○宇治橋を花売りの女性が渡ってゆく 昭和 30 年(1955)頃

○現在の市役所の場所にあった市営野球場 昭和 30 年(1955)

○茶まつり県神社前で踊りを披露 昭和 32 年(1957)

○愛宕山を背に巨椋池干拓田での田植え 昭和 29 年(1954)

○宇治橋通りを荷車がゆく。左奥、拝見場を持つ茶商 昭和 33 年(1958)

□企画コーナー あたたまるもの

原物資料 45 点

こたつ 10、七厘、火おこし、台十能、炭、炭団、豆炭、練炭、火鉢 4、練炭ストーブ、電気ストーブ 8、湯たんぽ 3、魔法瓶 2、エアポット 4、電気ポット、電気エアポット、電気こたつ 3、ガスストーブ

企画展

名所図会の世界
ー200年前の宇治・京都ー

平成31年2月23日～4月21日(49日間)

今から約 200 年前、宇治をはじめ各地の名所を紹介する「名所図会」と呼ばれた本が盛んに出版されていた。最初に登場した『都名所図会』は、非常に評判を呼び、あまりに多くの人買い求めたため製本が間に合わず、本文に表紙と綴じ糸を添えて売った、というエピソードが伝えられている。その理由は、これまでの名所案内本は文章が中心で挿絵が小さかったのに対し、同書は見開きいっぱいの大きな図を多用し、時にはそれらを何ページにもわたって連続させ、名所の魅力をパノラマ風に展開したためである。

本展では、安永 9 年(1780)に出版された『都名所図会』をはじめ、その好評を受けて続々と出版された名所図会の挿絵から、宇治・京都を中心に紹介した。



〔展示構成と展示資料〕 点数を記さないものは1点、すべて本館蔵。総点数 206 点

原物資料		計 18 組 79 冊 その他 机 1 ・ 本箱 4		
都名所図会	6 冊	安永 9 年(1780)刊	3 組	
拾遺都名所図会	5 冊	天明 7 年(1787)刊	2 組	
東海道名所図会	6 冊	寛政 9 年(1797)刊		
伊勢参宮名所図会	8 冊	寛政 9 年(1797)刊		
都林泉名勝図会	6 冊	寛政 11 年(1799)刊		
再撰花洛名勝図会	8 冊	元治元年(1864)刊	2 組	
淀川兩岸一覽	4 冊	文久元年(1861)刊		
宇治川兩岸一覽	2 冊	文久元年(1861)刊	2 組	
京城勝覽	1 冊	享保 6 年(1721)刊		
京城勝覽	2 冊	天明 4 年(1784)再刊	2 組	
西国順礼細見大全	1 冊	文政 8 年(1825)刊		
西国順礼道中細見大全	1 冊	天保 11 年(1840)増補再刊		



パネル

パネル合計 122 点

都名所図会・拾遺都名所図会より 宇治とその周辺 26

宇治川兩岸一覽 全挿絵 26

淀川兩岸一覽 全挿絵 70

企画コーナー

発掘ものがたり宇治・2019
宇治山と宇治古墳群

上記展覧会に併設

歴史資料館と歴史まちづくり推進課は、発掘等文化財調査の成果を広く公開するため、毎年「発掘

ものがたり宇治」展を開催している。昨年、名勝「宇治山」と史跡「宇治古墳群」が新たに国指定文化財となった。これを記念し、今年度は「宇治山と宇治古墳群」をテーマに実施した。

「宇治山」は宇治上神社や興聖寺の後方に連なる仏徳山、朝日山などを含む丘陵地の総称で、「宇治古墳群」は宇治山北端の二子山から菟道・五ヶ庄地区に分布する5基の古墳で構成される古墳群である。「宇治山」の名勝指定については、歴史資料館所蔵の江戸時代の書籍や絵図等が活用され、これらもあわせて展示した。



〔展示構成と展示資料〕 点数を記さないものは1点、すべて本館蔵。

総点数 127 点

◎：京都府指定文化財 ○：宇治市指定文化財

■名勝 宇治山

計 17 点

宇治名所図

山城宇治絵図名所記

ひとり案内宇治名所古跡の図

宇治名所古跡之絵図

宇治名所図

山城南勝志 4

山州名跡志 4

都名所図会 4



■史跡 宇治古墳群

計 110 点

二子山古墳 北墳 計 36 点

◎円筒埴輪 ◎家形埴輪

◎竪櫛 ◎鉈 4

◎刀子 6 ◎鉄斧

◎鑿 2 ◎鎌 2

◎手斧 ◎鉄鏃 7

◎剣 ◎直刀

◎銅鏡 ◎玉類 4

◎衝角付冑 ◎頸甲

◎短甲



二子山古墳 南墳 計 34 点

- ◎馬具一式 ◎剣 3
- ◎革草摺 ◎矛 2
- ◎籠手一式 ◎三環鈴
- ◎銅鏡 ◎胡籥一式
- ◎鉄鏃 20 ◎玉類 2
- ◎鉄鏃(石膏剥ぎ取り)

二子塚古墳 計 7 点

円筒埴輪 2

須恵器 5

瓦塚古墳 計 33 点

- 円筒埴輪 3
- 玉杖形金銅製品、玉類 4
(4月7日(日)まで展示)
- 鉄鏃、刀子 26 点
(4月9日(火)より展示)



ロビー展

なつかしの街角・思い出の一枚
第17回

平成30年8月4日～平成31年7月28日

平成 14 年度特別展「おとぎ電車が走った頃ー昭和 30 年代の暮らしと風景ー」の開催にともない、同展の対象である昭和 20 年代から 50 年代頃までの写真を市民から募集したところ、大変好評を得た。こうした古写真は、地域のうつりかわりや暮らしぶりの変化を知ることが出来る貴重な歴史資料である。平成 15 年度からは、さらに対象を拡大し、明治・大正・昭和の写真を募集。提供を受けた写真は、本館歴史資料として活用している。

本年度の第 17 回では、新たに 4 人から写真の提供を受け、前年度までに提供を受けたものと合わせて 38 点を展示した。



教育・普及事業

■特別展記念講演会

回数	日時・会場	演題	講師	参加者数
第33回	平成30年10月30日 14:00 宇治市中央公民館	銅版画に描かれた京都 ー近代への模索ー	同志社大学教授 小林 丈広さん	43

■歴史講座

回数	日時・会場	演題	講師	参加者数
第87回	平成30年8月4日 14:00 ゆめりあうじ	明治の外国人旅行者たち ー憧れの京都そして宇治ー	京都府立大学教授 野口 祐子さん	59

■その他の普及事業

日時・会場	演題	講師	参加者数
平成30年6月22日 14:00 西小倉地域福祉センター	歴史資料館・西宇治図書館連携事業 ワークショップ 「おしえてください。むかしのこと。 ー見て、聞いて、語りあうー」	宇治市歴史資料館 小嶋 正亮 西宇治図書館 嶋田 ゆみ	ー
平成30年 10月8日・11月3日10:00 11月17日11:00・14:00 宇治市歴史資料館 展示室	特別展関連事業 子ども向けギャラリートーク 「虫メガネで銅版画をのぞいてみよう」	宇治市歴史資料館 小嶋 正亮	ー
平成30年 10月8日 11月3日・17日 14:00 宇治市歴史資料館 展示室	特別展関連事業 特展担当者によるギャラリートーク	宇治市歴史資料館 小嶋 正亮	30
平成30年11月15日 14:00 ゆめりあうじ	〈歴史連続講座1〉 銅版画の魅力 ー宇治はどのように描かれたか	宇治市歴史資料館 小嶋 正亮	28
平成30年12月6日 14:00 ゆめりあうじ	〈歴史連続講座2〉 史料はかたる！宇治の橋姫	宇治市源氏物語 ミュージアム 坪内 淳二	36
平成31年2月2日 11:00・14:00 宇治市歴史資料館 展示室	企画展関連事業 子ども向けギャラリートーク 「昔のくらし」体験!?	宇治市歴史資料館 大塚 朋世	63
平成31年3月23日 10:30・14:00 中央公民館・実習室2	企画コーナー 発掘ものがたり宇治・2019 関連事業 勾玉をつくろう！	宇治市歴史まちづくり推進課 上阪 航 宇治市歴史資料館 大塚 朋世	17

■古文書講習会

回数	日時・会場	演題	講師	参加人数
第34回	平成31年1月23・24・ 29・31日 14:00 宇治市中央公民館	くずし字いろいろ	宇治市歴史資料館 坂本 博司	101(延べ 参加者数)

■市役所市民ギャラリー展示

回数	テーマ	期間
57	文化財行政のさきがけー文化財保護委員会条例50年ー	平成 30 年 5 月 20 日～5 月 31 日
58	特別展「幕末明治京都遊覧」ー銅版画の世界ー	平成 30 年 10 月 15 日～10 月 24 日



文化財行政のさきがけー文化財保護委員会条例50年ー
展示風景



特別展「幕末明治京都遊覧」ー銅版画の世界ー 展示風景

■京都文教大学サテライトキャンパス宇治橋通り展示

テーマ	期間
明治のお茶づくり よみがえる明治の日本 第一弾 宇治・京都編 宇治の碑(宇治市文化財愛護協会主催・本館協力) よみがえる明治の日本 第二弾 50年前の宇治市 1969・昭和44年	平成 30 年 5 月 16 日～6 月 22 日 平成 30 年 7 月 28 日～9 月 4 日 平成 30 年 9 月 5 日～9 月 23 日 平成 30 年 12 月 11 日～平成 31 年 2 月 8 日 平成 31 年 3 月 7 日～5 月 17 日

■その他の出前展示

テーマ		期間
東宇治図書館	なつかしの街角・思い出の一枚	平成 30 年 11 月 13 日～11 月 30 日
西宇治図書館	なつかしの街角・思い出の一枚	平成 31 年 3 月 2 日～5 月 12 日
京都府認知症総合センター	パネル写真展「昭和の子どもたち」	平成 30 年 7 月 25 日
京都府認知症総合センター	パネル写真展「昭和 30 年頃の宇治市」	平成 30 年 12 月 23 日

■施設見学・出前授業

平成 23 年度より、職員が本館所蔵の資料を持って市内小学校に出向き、歴史資料を活用した出前授業（アウトリーチ）を行っている。授業テーマは小学生の学習課程にあわせ、①施設見学(対象：3 年生)、②むかしのお茶づくり（対象：3・4 年生）、③巨椋池の漁業と干拓（対象：4 年生）、④くらしの道具ー今と昔ー（対象：3 年生）、平成 30 年度は 18 校 75 クラスにて実施した。

テーマ	実施日	小学校名	学年	クラス数
①施設見学	平成 30 年 6 月 6 日	大開小学校	3	2
	平成 30 年 6 月 8 日	平盛小学校	3	1
	平成 30 年 6 月 19 日	三室戸小学校	3	3
	平成 30 年 7 月 4 日	榎島小学校	3	3

②出前授業（むかしのお茶づくり）	平成 30 年 6 月 20 日	平盛小学校	3	1
	平成 30 年 6 月 25 日	菟道第二小学校	3	3
③出前授業（巨椋池）	平成 30 年 9 月 11 日	神明小学校	4	3
	平成 30 年 9 月 14 日	北小倉小学校	4	2
	平成 30 年 11 月 12 日	小倉小学校	4	4
	平成 30 年 11 月 16 日	御蔵山小学校	4	4
	平成 30 年 11 月 19 日	木幡小学校	4	4
	平成 30 年 11 月 22 日	南部小学校	4	2
	平成 30 年 12 月 5 日	菟道第二小学校	4	3
③出前授業（くらしの道具今とむかし）	平成 31 年 1 月 15 日	岡屋小学校	3	2
	平成 31 年 1 月 16 日	大久保小学校	3	4
	平成 31 年 1 月 18 日	御蔵山小学校	3	5
	平成 31 年 1 月 23 日	菟道小学校	3	2
	平成 31 年 1 月 24 日	平盛小学校	3	1
	平成 31 年 1 月 29 日	南小倉小学校	3	2
	平成 31 年 1 月 30 日	小倉小学校	3	4
	平成 31 年 1 月 31 日	大開小学校	3	2
	平成 31 年 2 月 4 日	槇島小学校	3	3
	平成 31 年 2 月 6 日	西大久保小学校	3	2
	平成 31 年 2 月 7 日	宇治小学校	3	3
	平成 31 年 2 月 12 日	菟道第二小学校	3	3
	平成 31 年 2 月 14 日	笠取第二小学校	複式	1
	平成 31 年 3 月 6 日	神明小学校	3	3
調べ学習 （昔のお茶づくり・宇治川の昔）	平成 30 年 10 月 26 日	菟道第二小学校	4	3

■博物館実習

本館では、博物館法第 5 条に基づく学芸員資格取得課程を有する設置する大学からの依頼により、実習生の受け入れを行っている。受け入れに当たっては、体制・施設面の制約から、下記の条件を課している。

- 1) 対象 市内在住もしくは帰省先を有する学生。ただし、周辺に類似施設を有する市町村が少ないため、当面の間、周辺市町村に在住もしくは帰省先を有する学生についても、可能な範囲で受け入れるものとする。
- 2) 人数 各大学 3 名以内とする。
- 3) 日数ならびに期日 日数は 4 日間、期日については本館が指示する。
- 4) その他 大学の発行する学術雑誌など刊行物(日本史・日本文学・地理学・民俗学など広く日文化に関わる内容を含むもの)を寄贈すること。

平成 30 年度受入校（順不同）

奈良大学 4・同志社女子大学・龍谷大学 3・京都女子大 2・京都府立大学・成安造形大学・立命館大学 2・同志社大学 合計 15 名

出版事業

特別展図録	幕末明治・京都遊覧 —銅版画の世界—	平成30年9月29日発行	A4・80頁
-------	-----------------------	--------------	--------

〔企画・構成・執筆〕小嶋正亮（宇治市歴史資料館）

〔協力〕（五十音順・敬称略）

大塚 隆(故人)

宮内庁書陵部図書寮文庫

収蔵資料 調査報告書21	上林味ト家文書	平成31年3月31日発行	B5・67頁
-----------------	---------	--------------	--------

〔執筆〕坂本博司・小嶋正亮（宇治市歴史資料館）

保存事業

■燻蒸

新規受入資料等の殺菌・殺虫・殺卵を目的に、シート包み込み方法により 24 時間燻蒸を実施した。
使用薬剤はエキューム S (酸化エチレン) である。

実施期間 平成 30 年 9 月 18 日(火)～21 日(金)

■モニタリングトラップ調査

収蔵庫・特別収蔵庫内 20 か所において年間 12 回、原則として 1 か月単位でモニタリングトラップによる害虫調査を実施した。

■収蔵環境整備

モニタリングトラップ調査の結果報告をふまえ、収蔵庫・特別展収蔵庫および隣接する前室・荷解室を中心に、清掃や資料点検を 24 回実施し、収蔵環境の維持に努めた。

所蔵資料の概要（平成 31 年 3 月末現在）

■歴史資料（歴史資料館管理）

分類	件数
歴 史	1,466
古文書	36
行政	120
絵 図	29
地 図	90
写 真	50
絵はがき	335
歴 史	806
美 術	139
書 籍	418
民 俗	186
考 古	3
合計	2,212

指定・登録文化財

京都府暫定登録文化財	宇治の製茶関連用具	348点
宇治市指定文化財	宇治郷総絵図	1 舗
宇治市指定文化財	宇治橋銅擬宝珠	1 口

このほか、当館の前身である市史編纂室から引き継いだ古文書などの写真版・フィルム、新聞・史料カード類、展覧会など事業にともなって撮影した写真・データ類を保管している。

左表の資料については、順次デジタル化をはかり、利用者に提供している。

■埋蔵文化財（歴史まちづくり推進課文化財保護係管理）

指定・登録文化財 6 件

京都府指定文化財	二子山古墳出土品	一括
京都府指定文化財	白川金色院経塚遺物	61 点
京都府暫定登録文化財	善法古墓出土品	一括
宇治市指定文化財	伊勢田塚陶館	1 基
宇治市指定文化財	隼上り瓦窯出土遺物	一括
宇治市指定文化財	瓦塚古墳出土遺物	一括

このほか、主な出土資料、文化財や発掘調査に関わる写真・フィルム・図面などを保管している。

受贈図書（五十音順・敬称略・書名一部略）

■宮城県

仙台市博物館 市史せんだい 28

■茨城県

筑波大学大学院人文社会科学研究科歴史・人類学専攻 歴史人類 47

土浦市民ギャラリー 土浦市民ギャラリーオープニング展茨城県近代美術館移動美術館

土浦市立博物館 紀要 28 年報 30

日立市郷土博物館 紀要 12

■栃木県

栃木県立博物館 研究紀要一人文－35 とちぎの技・匠 藤原秀郷－源平と並ぶ名門武士団の成立－

■埼玉県

さいたま市立博物館 さいたまの茶葉大海を渡る

■千葉県

国立歴史民俗博物館 世界の眼でみる古墳文化ニッポンおみやげ博物誌 わくわくする研究を歴博で！－国立歴史民俗博物館の共同研究紹介－2 日本の中世文書－機能と形と国際比較－ 要

覧平成 30(2018)年度版 研究報告 210～213・215

市立市川歴史博物館 平成 29 年度館報

野田市 市史研究 28 野田市史資料編近現代 2

麗澤大学 平成 28～30 年度「さしま茶ブランド価値向上・発信事業」さしま茶のルーツに関する調査研究報告書さしま茶が取り組んだ日米関係

■東京都

学習院大学史料館 紀要 24

葛飾区郷土と天文の博物館 かつしか学びの玉手箱 葛飾と戦争 家内安全、商売繁盛～厄除けと招福の縁起物～ 民俗資料調査報告書ライフヒストリーで綴る都市近郊農村の民俗と近代史 7

国文学研究資料館 史料目録 106・107

駒澤大学禅文化歴史博物館 紀要 2(平成 28 年

度)

三徳庵 茶道の研究 749～760

東京大学史料編纂所 画像史料解析センター通信 81～84 研究紀要 28 所報 53

東京都江戸東京博物館 紀要 8 調査報告書 33

豊島区郷土資料館 鏡の前の暮らし－身だしなみの道具 生活と文化 28 常設展示案内

豊島区立鈴木信太郎記念館 常設展示案内

府中市郷土の森博物館 紀要 31 ブックレット 20

文化庁文化財部美術学芸課 禅定寺文書目録

■神奈川県

かながわ考古学財団 研究紀要 24

神奈川大学日本常民文化研究所 民具マンスリー 601～612 歴史と民俗 35 神奈川大学日本常民文化研究所 2018-2020

寒川町 町史研究 29・30

平塚市 市史 13 上

平塚市博物館 自然と文化 41 年報 41 ひらつかの村絵図を読む

■福井県

みくに龍翔館 幕末維新の知られざるヒーロー列伝

■長野県

長野県立歴史館 研究紀要 24

■岐阜県

美濃加茂市民ミュージアム 紀要 17 資料調査報告 1 まちのいいもの よいところ－山之上－展

■静岡県

磐田市香りの博物館 年報平成 25・26・27・28・29 年度

■愛知県

徳川黎明会 金鯱叢書 45

豊橋市美術博物館 研究紀要 20 豊橋の寺子屋展 ニッポンの写真そっくりの魔力

名古屋市博物館 研究紀要 41 博物館イキ！
画僧月僊 挑む浮世絵 国芳から芳年へ 海たび
尾張・知多の海とひとびと
名古屋ボストン美術館 Bridge of Arts～美の
架け橋

南山大学人類学博物館 紀要 37

■三重県

亀山市歴史博物館 歴史資料叢書 12

皇學館大学研究開発推進センター 紀要 5 年報
5

斎宮歴史博物館 史跡斎宮跡平成 28 年度発掘調
査概報

四日市市立博物館 あたっても砕けちゃならぬ
大江戸やき物語～翻刻 書雑春錦手～ ばんこや
きの見方 むかしのくらし読本 5

■滋賀県

大津市歴史博物館 研究紀要 23 田上てぬぐい
ー暮らしと文化ー 大津の都と白鳳寺院 膳所
城と藩政 築城から幕末十一烈士事件まで

滋賀県立安土城考古博物館 平成 29 年度年報
収蔵品で語る城郭と考古ー考古編ー・一城郭編ー
青銅の鐸と武器 武将たちは何故、神になるのか
水谷隆信収集資料図録

滋賀県立大学学芸員課程 報告書 20

滋賀県立大学人間文化学部 人間文化 45・46

滋賀県立琵琶湖文化館 研究紀要 35

彦根城博物館 年報平成 29 年度 彦根製糸場ー
近代化の先駆けー 長曾祢虎徹ー新刀随一の匠
ー 研究紀要 29

野洲市歴史民俗博物館 研究紀要 22

栗東歴史民俗博物館 紀要 24

■京都府

宇治山宣会 山宣 24

宇治民話の会 この子らのために 3 宇治山城で
聞いた戦争の話

黄檗山萬福寺文華殿 黄檗文華 137 「黄檗文化
と長崎」調査研究報告書

鷹陵史学会 鷹陵史学 44

大谷大学博物館 飛騨真宗の伝流 照蓮寺高山移
転 430 年

大山崎町歴史資料館 館報 24

表千家同門会 同門 561～572・特集号

華頂短期大学歴史学科 歴史文化研究 25

亀岡市文化資料館 山陰道鎮撫隊ー丹波の郷土
と幕末維新ー

京丹波町教育委員会 埋蔵文化財調査報告書 1

京都国立博物館 学叢 40

京都市学校歴史博物館 みんなで活かせる！学校

資料 学校資料活用ハンドブック

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保
護課 京都市文化財ブックス 32

京都女子大学宗教・文化研究所 研究紀要 32

京都女子大学博物館学芸員課程 博物館学年報
24

京都市歴史資料館 叢書京都の史料 15 紀要 28

京都大学総合博物館 年報平成 29 年度

京都府教育委員会 京都の文化財 36

京都府京都文化博物館 ミュージアムの課題と
可能性を考えるワークショップ第 2 回「まちづく
りと博物館」報告書 2017（平成 29）年度年報
朱雀 30

京都府文化スポーツ部文化政策課 京都府ミュ
ージアムフォーラム

京都府埋蔵文化財調査研究センター 京都府埋
蔵文化財情報 134・135

京都府立京都学・歴史館 平成 29 年度京都府域
の文化資源に関する共同研究会報告書（南山城編）
紀要 1 京都を学ぶ[南山城編]ー文化資源を発掘
するー

京都府立大学 明治時代以降の京都イメージに
おける都市と自然の調和に関する学際的研究
（ACTR 研究成果報告書）メディアに描かれた京
都の様態に関する学際的研究（ACTR 研究成果報
告書）京都名所記の誕生（ACTR 研究成果報告書）
明治時代の京都を訪れたイギリス人の京都観と
その思想的背景に関する比較文化研究 学術報
告人文 70・公共政策 10

京都府立大学文学部考古学研究室 古代仏都圈
の研究 I

京都府立大学文学部歴史学科 文化遺産叢書 14
～16 フィールド調査集報 4・5

京都府立丹後郷土資料館 天橋義塾と自由民権
運動

京都府立山城郷土資料館 文字のささやき～京
都府出土の文字資料～

京都文教大学地域協働研究教育センター 「近世
古文書『永谷伊八郎家文書』の分析調査」報告書
清水寺 成就院日記 4

高麗美術館 館報 111

国宝修理装演師連盟 平成 29 年度国宝修理装演
師連盟第 23 回定期研修会報告集

古代学協会 研究報告 14

城陽市歴史民俗資料館 CONTINUE～“ゲーム” 90
年の歴史～ 奥田駒蔵とメイゾン鴻乃巢

世界人権問題研究センター グローブ 93～96
2017 年度年報 2017 年度「年報」別冊 研究紀

要 23

全日本煎茶道連盟 煎茶道 728～739

淡交社 淡交 893～905

知恩院 知恩院史料集日鑑篇 31

茶道資料館 酒飯論絵巻

同志社大学人文科学研究所 研究所報 53 人文研ブックレット 60～63

同志社大学歴史資料館 館報 21 調査研究報告 15

南丹市立文化博物館 収蔵資料目録4 村上公也～身近なものたち～ 岩崎家と丹波 人見少華ー南画を極めた文人画家ー 田村宗立～リアリティーを追及した画家～没後 100 年

野村美術館 研究紀要 28

平等院 鳳翔学叢 14 国宝平等院鳳凰堂 平成修理報告書

佛教大学宗教文化ミュージアム 研究紀要 15

佛教大学総合研究所 共同研究成果報告論文集7 研究紀要 26

佛教大学歴史学部 論集 9

本願寺史料研究所 所報 55・56 増補改訂本願寺史 3

舞鶴市 舞鶴市歴史文化基本構想 文化財報告 50

向日市文化資料館 向日神社

八幡市教育委員会 八幡市埋蔵文化財発掘調査報告 64・65

洛北史学会 洛北史学 20

立命館大学国際平和ミュージアム 立命館平和研究 20 資料研究報告 3

立命館大学人文学会 立命館文学 657～660

龍谷大学文学部博物館実習室 博物館実習報告 36・37

■大阪府

泉大津市教育委員会 いずみおおつの近代漁業

泉大津市立織編館 おほつ研究 11

茨木市立文化財資料館 総持寺

大坂城天守閣 紀要 42 幕末・維新の人とことば 戦国の世の祈り 徳川時代大坂城関係史料集 18

大阪市立住まいのミュージアム 研究紀要・館報 16 民家をたのしむ!民家をつたえる!

大阪歴史博物館 年報平成 29 年度 OSAKA MUSEUMS 増刊号

往生院民具供養館 民具歳時記 河内木綿栽培日写

柏原市立歴史資料館 館報 30 水野家文書 今町ー三田家・寺田家からみた柏原村ー 鍛冶の郷ー大県と田辺ー

国立民族学博物館 工芸継承 東北発、日本イン

ダストリアルデザインの原点と現在 子ども／おもちゃの博覧会

吹田市立博物館 西村公朝 芸術家の素顔 ニュータウン誕生 館報 18 絵図っておもしろいー国絵図と村絵図ー 東洋一の夢の跡ー吹田操車場遺跡展ー

高槻市立今城塚古代歴史館 威儀のものー王権儀礼の威容を示す器財埴輪ー 古代の日本海文化ー太邇波の古墳時代ー 藤原鎌足と阿武山古墳 継体天皇と紀氏ー今城塚と紀伊の古墳ー

東大阪市立郷土博物館 海の幸 山の幸

枚方市教育委員会 市史年報 20

八尾市 八尾市史考古編 1

八尾市文化財調査研究会 館報 (平成 29 年度)・研究紀要 29

八尾市立歴史民俗資料館 豊作への祈りー大阪府内の農耕儀礼ー

■兵庫県

明石市立文化博物館 暮らしのうつりかわり展 これ何でできているの?ー素材と技ー

伊丹市立博物館 地域研究いたみ 47 伊丹と武道 明治期の伊丹ー文明開化と人々の暮らしー

神河町教育委員会 かみかわ“銀の馬車道”めぐり 神河町域ガイドマップ

上郡町郷土資料館 世を開く道しるべとならー明治を創った男・大鳥圭介ー

黒川古文化研究所 古文化研究 17 所蔵品選集 刀剣

神戸市立博物館 神戸開港 150 周年記念特別展「開国への潮流 - 開港前夜の兵庫と神戸 -」記念シンポジウム「神戸開港と港の近代化」報告書 明治時代の洋菓子再現 明治の錦絵をもとにした同時代の衣装イメージの再現制作 館蔵品目録考古・歴史の部 34 研究紀要 34

園田学園女子大学近松研究所 紀要 29

たつの市立龍野歴史文化資料館 維新のたつのー最後の殿様と龍野県ー たつのに鉄道がやってきたー山陽鉄道姫新線そして幻の鉄道ー

西宮市立郷土資料館 西宮歴史調査団年報 2016 年度版 八十塚古墳群の時代

兵庫県立考古博物館 研究紀要 11 青銅の鐸と武器ー弥生時代の交流ー 兵庫山城探訪 装飾大刀と日本刀ー煌めきの刀剣文化ー

兵庫県立歴史博物館 塵芥 29 ひょうごと秀吉ー近年の新紹介資料を交えてー ほろよい・ひょうごー酒と人の文化史ー

兵庫陶芸美術館 坐 丹波(夏) THE TAMBA(秋) 丹波の民藝 生田和孝の陶業 やきものを分析す

る一装飾編一

■奈良県

帝塚山大学附属博物館 館報Ⅷ

天理大学附属天理参考館 館報 31

奈良県橿原市教育委員会 橿原市文化財調査年報

奈良県立民俗博物館 私がとらえた大和の民俗
ー水ー・ー火ー 資料目録 特許・実用新案編

奈良女子大学史学会 寧楽史苑 64

奈良大学史学会 奈良史学 35

奈良大学博物館 地域のくらしとまつり よみがえれ!だんじりの龍 奈良大学文化財学科研究教育最前線 2018 謎の大寺 奈良県山添村毛原廃寺跡ー史跡保存の 100 年ー

奈良文化財研究所 第 20 回古代官衙・集落研究会報告書 第 21 回古代官衙・集落研究会報告書報告編・資料編 研究所紀要 2018 概要 2018 史料 91

■和歌山県

和歌山県立紀伊風土記の丘 年報 44 研究紀要 6 黒潮の海に糧をもとめてー古墳時代の海の民とその社会ー

和歌山県立博物館 研究紀要 24 きのかくに縁起絵巻の世界ー開かれる秘密の物語ー 紀伊徳川家やきもの新時代ー富国と栄華の 19 世紀ー 西行ー紀州に生まれ、紀州をめぐるー

和歌山市立博物館 研究紀要 33 和歌山城再発見! お殿様の宝箱ー南葵文庫と紀州徳川家伝来の美術ー

■岡山県

津山郷土博物館 紀要 30 年報平成 29 年度 市史研究 4

■山口県

山口県文書館 研究紀要 45

■徳島県

徳島市立徳島城博物館 年報 26 ひな人形の世界 15 こども博物館 徳島城探検隊 徳島のたから 新たな国民のたからー文化庁購入文化財展ー 討入りとその周辺ー赤穂義士と徳島藩ー

■香川県

香川県立ミュージアム 調査研究報告 9 収蔵資料目録 10 高松松平家歴史資料目録Ⅵ 讃岐びと、時代を動かすー地方豪族が見た古代世界ー

■高知県

高知県立歴史民俗資料館 年報 27

土佐山内記念財団・高知県立高知城歴史博物館 年報 1・2

■福岡県

朝倉市教育委員会 文化財調査報告書 24~27

北九州市 新修・北九州市史 文化編・教育編 社会編・福祉編 史料集

九州大学附属図書館付設記録資料館 九州文化史研究所紀要 61

田川市石炭・歴史博物館 日本と台湾の〈記憶〉遺産ー日台交流シンポジウム記録集ー 館報 11・12 掘ったバイ筑豊 2018 筑豊を掘った生徒たちの足跡

大宰府市教育委員会 大宰府市の文化財 133 大宰府文化財名選ー観世音寺のほとけたちー

■大分県

大分県立歴史博物館 年報 2017

大分市歴史資料館 威信の舞台よみがえる大友館

利用状況

■特別展入場者数

展覧会名	会期（日数）	入場者数
幕末明治京都遊覧 －銅版画の世界－	平成30年9月29日～11月18日（45日間）	1,893人

■企画展目録配布数

展覧会名	会期（日数）	目録配布数
宇治茶の民具と古文書	平成30年5月12日～6月24日（38日間）	362枚
宇治電・天ヶ瀬・巨椋池 －宇治川の土木遺産－	平成30年7月14日～9月9日（49日間）	594枚
ちょっと昔の街と暮らし －再現昭和の茶の間－	平成30年12月1日～平成31年2月3日 （49日間）	592枚
名所図会の世界 －200年前の宇治・京都－	平成31年2月23日～4月21日（49日間）	718枚

■レファレンス

月	開館日数	件数	分類			方法			
			質問	調査	相談	来館	電話	メール	FAX
4	24	24	17	0	7	7	11	6	0
5	24	52	35	7	10	19	26	6	0
6	26	29	17	7	5	18	8	3	0
7	26	27	17	3	7	13	12	2	0
8	26	31	17	4	10	14	16	1	0
9	25	13	7	0	6	9	3	1	0
10	27	25	14	8	3	7	2	16	0
11	25	28	14	5	9	0	0	0	0
12	22	19	4	2	13	0	0	0	0
1	24	25	17	2	5	12	11	1	0
2	24	29	13	6	10	12	15	2	0
3	26	22	17	1	4	16	6	1	0
合計	299	324	189	45	89	127	110	39	0

■資料提供

資料貸出 3件 資料掲載 6件 資料撮影 31件

■調査・視察など

平成30年4月 13日 奈良県立橿原考古学研究所、大韓民国伽耶文化研究所 考古資料調査
 20日 奈良県立橿原考古学研究所 考古資料調査
 28日 京都府立大学学生 大幣神事調査
 5月 9日 京都府立京都学・歴彩館 古文書調査
 11日 さいたま市立博物館 古文書調査
 22日 奈良大学・立命館大学 考古資料調査
 25日 京都府立山城郷土資料館 鉄道関係資料調査
 26日 南陽高校教諭 上林種太郎関係資料調査

6月	7日	槇島福祉の園新聞部	槇島城に関する資料調査
	26日	京都府立大学学生	古文書調査
7月	19日	立命館大学学生	宇治の地藏盆に関する調査
	28日	有聲文庫研究会	視察
8月	3日	草津市立草津宿街道交流館	茶壺資料調査
	29日	宮崎市教育委員会	考古資料調査
9月	7日	奈良大学	古文書調査
	20日	島根県立古代出雲歴史博物館	考古資料調査
10月	4日	京都大学院生	北野天満宮境内図調査
	17日	同志社大学学生	明治外国人観光に関する資料調査
	26日	京都府立丹後郷土資料館	考古資料調査
	29日	大山崎町歴史資料館	考古資料調査
11月	6日	奈良文化財研究所	白川惣門扁額調査
12月	3日	藤井寺市教育委員会	考古資料調査
平成31年3月	6日	東京建設コンサルタント	宇治川塔の島資料調査

宇治市歴史資料館年報

平成30年度・2018

2020年2月28日発行

編集・発行：宇治市歴史資料館

〒611-0023

宇治市折居台1-1

TEL 0774-39-9260

FAX 0774-39-9261